

令和元年度における「個別無料相談会」及び 「放射線・放射能に関するセミナー」について

1 個別無料相談会

(1) 開催内容

東京電力福島第一原子力発電所事故による損害賠償について、相談を希望する民間事業者等に対して、仙台弁護士会所属の弁護士による相談を実施した。

(2) 開催の予定と実績

場所	月日	曜日	時間		相談会		備考 (主な内容)
			昼間	夜間	業者数 (組)	人数 (人)	
大河原合庁	10/9	水	○		2	3	・ 水利組合の放射性物質検査費用の請求について ・ 町内産林産物（タケノコ）の出荷自粛分の損害賠償について
	10/10	木		○	1	1	・ 汚染ほだ木の損害賠償請求について
県 庁	10/7	月		○	—	—	事前申込みなし
	10/11	金	○		1	1	・ 渡航自粛に伴う旅行業への損害賠償
大崎合庁	10/23	水	○		3	3	・ キノコ生産原材料の掛かり増し経費の請求 等
	10/24	木		○	3	3	・ 汚染ほだ木の保管費用に係る請求 ・ シイタケ生産のまとめ賠償について
石巻合庁	10/15	火		○	—	—	事前申込みなし
	10/17	木	○		—	—	事前申込みなし
気仙沼合庁	10/3	水	○		—	—	事前申込みなし
合 計			5	4	10	11	

(概要)

○平成30年度より平日の昼間及び夜間に開催しており、本年度の参加業者数及び人数は昨年度より3組4名増加した。

(R元：10組/11名，H30：7組/7名，H29：4組/5名)

○平成27年度から平成29年度まで市町村と共催してきたが、本年度は、市町村へのアンケート結果などから、県単独の開催とした。

(3) 今後の予定

○個別無料相談会については、東京電力福島第一原子力発電所事故被害対策実施計画（第3期）に基づき、令和2年度も開催する予定であるが、開催方法については今後検討していきたい。

○開催方法や共催についての御意見があれば、遠慮なく申し出ていただきたい。

2 放射線・放射能に関するセミナー

① 開催内容 講演

講師：公益財団法人 原子力安全研究協会

理事長 杉浦 紳之（すぎうら のぶゆき）氏

テーマ：放射線のなぜなに ―現状を知り、考えてみよう―

内容：放射線防護の専門家から、これまでの講演活動を通じて得られた住民からの疑問に答える形で、放射線の基礎知識から食品中の放射性物質、健康影響について、軽妙な語り口で、分かりやすく説明いただいた。放射線の健康影響は、放射線の「有」「無」ではなく「量」が問題なことや、がんのリスクを減らすためには放射線よりも日常の生活習慣に気を付けることなどの話があり、参加者からの質問にも対応いただいた。

② 測定実演「目で見える放射線・放射能」

霧箱，GM及びNaIサーベイメータ等を用いた測定実演

（2）開催実績

＜講演：13:30～15:15／測定実演：15:15～15:30＞

会場名	開催月日	開催会場	参加人数
大河原会場	令和元年12月13日（金）	県大河原合同庁舎別館1階会議室	21名
仙台会場	令和元年12月14日（土）	TKP 仙台カンファレンスセンター3階	28名
大崎会場	令和2年1月16日（木）	県大崎合同庁舎1階大会議室	49名
石巻会場	令和2年1月17日（金）	県石巻合同庁舎2階会議室	38名
計		4会場 (34名／会場平均)	136名

○平成30年度は4回の開催で、145名が参加した。（36名／会場平均）

（3）今後の予定

○令和2年度も開催する予定であるが、開催方法や取り上げて欲しいテーマ等があれば、遠慮なく申し出ていただきたい。